

特許紹介

第 22 卷 第 6, 7 號 昭和 11 年 7 月

防蝕被層形成法

(特許第 114819 號 優先権主張 9-12-12 (英)
特許権者 (發明者) ケンネス、エドワード、ハンダーロッドウエル)

此の發明は、鹽水の蒸發氣を受ける橋梁等の鉄鋼等の表面被層に適用するものであつて、金屬体の表面にセメントの被層を形成させ、次に其の層が觸覺によつて乾燥したと認められる程度であつて、完全に凝固しない前に、之に瀝青質物より成る被層を形成させ、最後に瀝青質物及びセメントより成る被層を形成せしめる方法である。

金網蛇籠の構作方法

(特許第 114984 號 出願 10-6-22
發明者 羽木由太郎 特許権者 川崎實正)

從來金網蛇籠に於ては、胴網の内部に適當の間隔を以て輪金を挿入して胴網を所要形に張擴げるのを普通として、多年實施せられてきたが、此の輪金は單に石詰めする迄の間だけ胴網を張擴げる用途を有するのみであつて、石詰め後は無用のものであるが、胴網内にある爲必然的に嵌殺しと成り、その爲に相當不經濟を來してゐるのである。

此の發明は、此の不經濟を除去せんとして考案せられたものであつて、即ち金網の外周適當間隔毎に、金網の兩側及び上部を支持する吊具(圖-1)を配置して、金網胴を各種の筒狀又は錐形を保持せしめ乍ら、上部の孔又は開口部より石詰めをし、石詰め後吊具を離脱するのである(圖-2)。

圖-1.

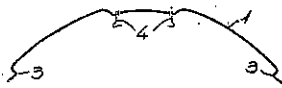
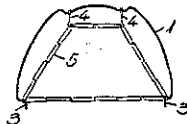


圖-2.



防水セメント製造法

(特許第 114608 號 出願 10-4-13
發明者 津田盛男 特許権者 大岩完藏)

此の發明は、從來の防水セメントは主として石鹼質脂肪酸等の防水劑をポルトランドセメント製造工程中或はコンクリート施工時にセメントに混合したものに係り、之等はセメントと均等なる混合物を構成し得ない憾があり且つ不經濟の缺點があるのに鑑み、之等の短所を除かんとし考案せられたものである。即ちポルトランドセメントに其の重量の 0.05~5.00% のビータ、ナフトール及び 10~30% の可溶性珪酸含有物質を添加し、粉砕混和して製造する方法である。

低温燒成セメント製造法

(特許第 115004 號 出願 9-9-13
發明者 可兒私一、細川陽男 特許権者 通商大臣)

此の發明は、本邦に於て多量に産出せられる玄武岩類或は安山岩類を、セメントの主要資料として供給し、併せて可及的低温度に於てセメントを製造するを目的としたものであつて、即ち先づ玄武岩類又は安山岩類に石灰岩を其の重量比 1:1~3 の割合を以て混和し、之を 1350°C 附近で燒成し、半熔融状態としてセメントを製造するのである。從來のセメント製造では、燒成温度が一般に 1400~1450°C 附近で、遂に高め、爲に其の設備操作等に種々の困難を伴つたが、之に依れば、この缺點を除去し得る。

濕式セメント原料の乾燥方法

(特許第 115139 號 出願 10-5-2
特許権者 (發明者) 渡時一郎)

各種のセメント例へばポルトランドセメント及アルミナセメントの製造法

(特許第 115105 號 優先権主張 8-4-4 (獨)
特許権者 メタルゲゼルシャフト、アクチオンゲゼルシャフト)

此の發明は、送風火格子に對する裝入物が原料 1 部に對し、同歸物質 (Rückgut) 0.8~3 部、並びに燃料 0.08~0.18 部を含有する微細狀の原料と同歸物質と燃料との混合物より成り、其の際原料に同歸物質との混合を、混合物が 15% 以下乃至 6% 以上の濕分を有するやうに行ふを特徴とする。固定式又は移動式火格子上で原料物質を燒成することに依つて、各種のセメント例へばポルトランドセメント又はアルミナセメントを製造する方法であり、以て有效經濟なセメントを製造せんとするものである。

セメント混和物

(特許第 115211 號 出願 10-3-6
特許権者 (發明者) 原崎直中)

此の發明は、酸化石灰粉末に吸收吸着性強大であつて水酸基に富む珪酸鹽即ち福島縣安積郡多田野村及び穂積村附近に産出する石英粗面岩天然分解物の微粉末をよく配合して成るセメント混合物であつて從來の此の種混合物に比し遂に強度の大なるものを簡易安價に提供せんとするものである。

鉄筋コンクリートの丸鋼組立に於ける

堅横筋の電弧熔接に依る結合方法

(特許第 115180 號 出願 9-12-18
特許権者 (發明者) 伊藤千代藏)

此の發明は鉄筋コンクリートの丸鋼(1)(2)を組立てるに當り、主材と同径同質であつて、主材の交叉の角度と同一角度に曲げられた2個の継手材(3),(3')を主材の交叉部に於て、堅熔接及び横熔接のみに依つて、堅横筋の孰れにも並行して接着せしむるやう電弧熔接を施して堅横筋を結合せしめる方法である(図-3、図-4)。

図-3.

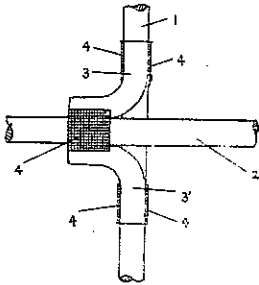
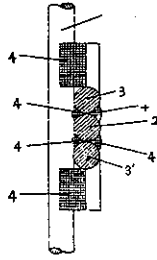


図-4.



斯くする時は、其の接着個所に施すべき熔接は、技術上至難なる上向熔接をなすことなく、凡て技術上容易なる堅熔接又は横熔接のみなるを以て、操作簡單容易に丸鋼の結合をなし得るものである。

(附) 登録實用新案

- 金網蛇籠 (第 218830 號 實用新案權者 公告 10 年第 12674 號 西島卯市)
- 鉄筋コンクリート支柱用の外装枠 (第 218889 號 實用新案權者 公告 10 年第 16113 號 竹内美太郎)
- コンクリート・シート・パイル (第 218911 號 實用新案權者 公告 10 年第 15319 號 太田秀雄)
- 兩端斜蛇籠 (第 219063 號 實用新案權者 公告 10 年第 13643 號 古居市太郎)
- 掘盤装置 (第 219042 號 實用新案權者 公告 10 年第 16386 號 ソシエ・フランセーズド、コンストラクション・ド・ペンネ、オートマタック)
- 古ブロック利用鋪道ブロック (第 219104 號 實用新案權者 公告 10 年第 18376 號 岩田登通)

護岸堤防等の基部保護装置

- (第 210499 號 實用新案權者 公告 10 年第 15311 號 川崎貞正)
- 大形ゴム・タイル (第 210660 號 實用新案權者 公告 10 年第 15993 號 磯本一郎)
- 鉄管の可撓接手 (第 210751 號 實用新案權者 公告 9 年第 15014 號 久保田 權四郎)
- 軌條接手 (第 210919 號 實用新案權者 公告 10 年第 16845 號 稻荷崎 金之助)
- 水道止水栓 (第 210974 號 實用新案權者 公告 10 年第 14458 號 小野政助 外一名)
- 坑内用軌道 (第 220011 號 實用新案權者 公告 10 年第 17239 號 中島浩三郎)
- 鉄線蛇籠口閉器 (第 220183 號 實用新案權者 公告 10 年第 14702 號 鈴木龍太郎)
- 電柱用コンクリート根柢 (第 220196 號 實用新案權者 公告 10 年第 14195 號 合資会社吉村工業所)
- 棒礎支持具 (第 220235 號 實用新案權者 公告 10 年第 18019 號 三景工業株式会社)
- セメント液調整装置を有するコンクリート混合機 (第 220253 號 實用新案權者 公告 10 年第 18250 號 日本建機株式会社)
- 流水取入口に於ける塵芥自動除去装置 (第 220283 號 實用新案權者 公告 10 年第 15227 號 遠山 庄右衛門)
- ラス接続用リブ (第 220446 號 實用新案權者 公告 10 年第 13454 號 丹羽 常一)
- 軌隔擴大止床版 (第 220460 號 實用新案權者 公告 10 年第 17109 號 越 契 隆 治)
- 軌道消音装置 (第 220613 號 實用新案權者 公告 10 年第 15979 號 小山 島 之 助)
- 塵芥焼炉に於ける灰殻處理装置 (第 220649 號 實用新案權者 公告 10 年第 15946 號 山田 豊 外一名)
- 結合蛇籠 (第 220682 號 實用新案權者 公告 10 年第 15314 號 吉田 長 作)
- アスファルト乳劑フランドに於ける混合濃度調整装置 (第 220872 號 實用新案權者 公告 10 年第 17699 號 宮崎 藤 太郎)
- 護岸工事用金網蛇籠 (第 220873 號 實用新案權者 公告 10 年第 15393 號 池田卯八 外一名)
- ストレナー (第 221115 號 實用新案權者 公告 10 年第 17112 號 株式会社デュイント商會)
- コンクリートミキサーに於ける給水装置 (第 221176 號 實用新案權者 公告 10 年第 18057 號 中島 精 一)
- セメントペースト計量供給器 (第 221184 號 實用新案權者 公告 10 年第 16307 號 徳 弘 龍 重)
- 家庭用濾過器 (第 221043 號 實用新案權者 公告 10 年第 16375 號 永 野 忠 治)